

# 正副議長 就任あいさつ



## 開かれた議会を目指して

議長 谷口 義則

市民の皆様には、日頃より私ども市議会に対しまして、深いご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。

さて、昨年12月5日に市議会定例会が開かれ、新しい議会構成が決定いたしました。その中で不肖私、議員各位の御推挙を頂き四代目議長に就任いたしました。改めてその責任の大きさを痛感しております。もとより微力ではありますがありますが、皆様のご指導、ご鞭撻を頂き市政発展のため、

議会のさらなる活性化のために努力して参ります。

私ども議員は自ら研鑽を重ね、市民福祉向上を目的に適正な予算執行がなされているか、議会の使命である本市の具体的な施策の最終決定と市民の立場に立った監視について、真剣に取り組んでおります。特に、「開かれた議会を目指して」ガラス張りの議会運営に心がけて参ります。

そのような視点から昨年6月より、本会議をインターネットに

よる映像配信を実施し、全国どこでも曾於市議会の内容をご覧いただけます。

また、議会運営等調査特別委員会を引き続き設置し、議会改革をさらに推進して参ります。市民目線での議会論議を目指して、議会報告会の実施や、意見交換会の開催により、我が曾於市議会の目指す議会基本条例の制定に向けて、議員全員で取り組む覚悟でございます。

我が国は政治的にも経済的にもかつて経験したことのない

困難な時代を迎えております。本市においても厳しい財政状況ではあります。地方主権改革の実現に向けて、議会もその責任を全うすべく努力して参ります。市民各位のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

最後に、市民の皆様のご健勝とご多幸、また、曾於市の限らない発展をご祈念申し上げます。就任のあいさつといたします。



副議長 渡辺 利治

平成23年12月定例会において議員皆様からの御推挙を頂き副議長に就任いたしました。多くのご指導を頂きながら全身全霊で頑張っております。曾於市も合併して早7年目となりました。

市の施設が一部指定管理方式を取り入れ、また24年4月より財部と末吉の地区で中学校がそれぞれ統合されます。保健福祉センターも必要性を認め着実に進めております。

執行部より提案された議案には、議会はチェック機能でもあり市民の代弁者であるがゆえに、厳しいナタを振らざるを得ない事もあります。それが両輪の如く

のたこえであります。

本市議会では、議会運営等調査特別委員会を継続し、市民の声を代表する機関として、議会活動を今以上に市民と密接になるために、また、住民の信頼に堪えていくよう24年5月を目途に議会報告会を実施する計画です。

そして更なる改革を念頭に、今任期中に条例制定に向けて全会一致で決定しております。どうか市民の皆様大切なご意見、要望等遠慮なくお聞かせくだされば幸いです。

結びになりますが、市民皆様方のご健勝とご多幸、そして災害のない市の発展を念じ、就任のあいさつとさせていただきます。